

平成 19 年 10 月 15 日

各位

会 社 名 久光製薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 中富 博隆
(コード番号 4530 東京、大阪、福岡、名古屋)
問い合わせ先 取締役執行役員広報室長 椛島 光政
(TEL 03-5293-1732)

癌性疼痛治療薬 HFT-290(1日1回クエン酸フェンタニル経皮吸収型
製剤)の第Ⅲ相臨床試験結果の件

久光製薬株式会社(代表取締役社長:中富博隆)が開発中の癌性疼痛治療薬 HFT-290(1日1回クエン酸フェンタニル経皮吸収型製剤)の国内第Ⅲ相臨床試験の結果をお知らせします。

HFT-290は、各種癌による疼痛緩和を目的としたオピオイド鎮痛薬です。低用量製剤を含む複数用量規格を有し、また1日1回投与で用量調節性にも優れるため、いままでもオピオイドを使用したことのない患者さんにも使用できるクエン酸フェンタニル経皮吸収型製剤として国内で単独開発を進めて参りました。

今般、第Ⅲ相臨床試験-有効性検証試験の結果を解析した結果、オピオイド鎮痛薬を使用したことのない患者さんの癌性疼痛に対して、高い有効性を有することが検証されました。

これをもちまして HFT-290 のすべての国内臨床試験を終え、今後、製造販売承認申請のための準備を進め、計画どおり平成 20 年度に申請を予定しております。

以上